## 気象庁名古屋地方気象台よりお知らせ

# 防災気象情報の改善について

気象庁では、平成29年7月から、雨による災害発生の危険度の高まりを評価する技術を活用して、大雨・洪水警報を改善するとともに、危険度分布の提供を開始しました。

浸水害（大雨警報の危険度）や洪水害（洪水警報の危険度）についても警報・注意報が発表されたときに、実際にどこで危険度が高まるかを面的に確認することができ、危険度を5段階に判定し、色分け表示で一目で分かる「危険度分布」の提供を開始しました。

詳しくは右記の気象庁のホームページをご覧ください。

●大雨警報（浸水害）の危険度分布
http://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/inund.html

●洪水警報の危険度分布
http://www.jma.go.jp/jp/suigaimesh/flood.html

▼問い合わせ
名古屋地方気象台　☎052（751）5124

## 国土交通省よりお知らせ

# 緊急速報メールを活用した洪水情報の配信について

近年、記録的な豪雨により、全国的に大規模な水害や土砂災害が頻発しています。また、気候変動の影響により、今後はますます洪水の発生頻度は高まることが予想されています。

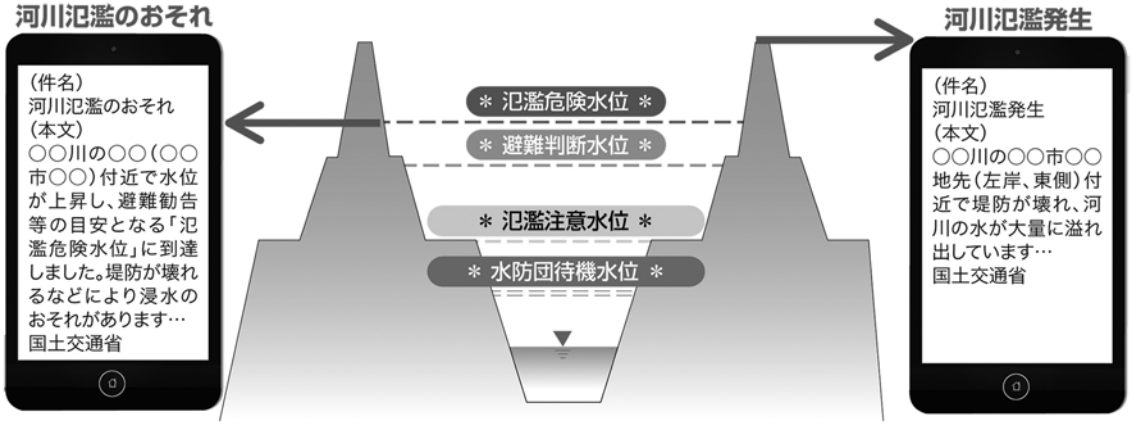
そのため、国土交通省では、平成30年5月1日から、木曽三川流域の対象市町の皆様の携帯電話やスマートフォンに対して、携帯電話事業者が提供する「緊急速報メール」を活用した洪水情報のプッシュ型配信を開始します。

■ 洪水情報のプッシュ型配信イメージ

▼対象となる市町:【愛知県】名古屋市（西区、中川区、港区）、一宮市、犬山市、江南市、小牧市、稲沢市、岩倉市、清須市、北名古屋市、あま市、大口町、扶桑町、大治町【岐阜県】岐阜市、大垣市、羽島市、美濃加茂市、各務原市、可児市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、養老町、神戸町、輪之内町、安八町、揖斐川町、大野町、池田町、北方町、坂祝町

▼対象となる観測所：【木曽川（上流）】今渡観測所、犬山観測所、笠松観測所【長良川（上流）】忠節観測所、墨俣観測所【揖斐川（上流）】岡島観測所、万石観測所、山口観測所

■ 配信する情報及び配信するタイミング：氾濫危険水位を超えた時及び河川氾濫が発生した時




▼問い合わせ：国土交通省木曽川上流河川事務所　防災情報課　☎058（251）4265